

パネル設定リスト Fax Settings の項目

ファクス設定		初期値		
Panel Settings	説明	初期値	設定範囲 (*が初期値)	
1	Ans Select 受信モード	デフォルトのファクス受信モードを選択します。	Fax Mode	電話: 自動ファクス受信がオフになります。外付け電話機の手話器を上げてリモート受信コードを押し、【スタート】ボタンを押せばファクスを受信できます。 *ファクス専用: 自動的にファクスを受信します。 電話/ファクス切り替え: プリンターに着信があると、電話/ファクス呼出時間で指定された時間外付け電話機が鳴り、その後自動的にファクスを受信されます。着信がファクスではない場合は、内部スピーカーから着信が電話着信であることを示すビープ音が鳴ります。 留守番電話接続: 本機は留守録装置と電話回線を共有できます。このモードでは、プリンターはファクス番号を監視し、ファクストーンが検出された場合に回線を取得します。
2	Auto Answer Fax ファクスモード呼出時間	着信後にプリンターがファクス受信動作に入るまでの間隔を設定します。この間隔は0 ~ 255 秒の範囲で指定できます。デフォルト設定は0 秒です。	0 sec	0 ~ 255 秒の範囲で指定できます。デフォルト設定は0 秒です。
3	Auto Ans. TEL/Fax 電話/ファクス呼出時間	外付け電話機への着信後にプリンターがファクス受信動作に入るまでの間隔を設定します。この間隔は0 ~ 255 秒の範囲で指定できます。デフォルト設定は6 秒です。	6 sec	0 ~ 255 秒の範囲で指定できます。デフォルト設定は6 秒です。
4	Auto Ans. Ans/Fax 留守番電話呼出時間	留守録装置への着信後にプリンターがファクス受信動作に入るまでの間隔を設定します。この間隔は0 ~ 255 秒の範囲で指定できます。デフォルト設定は21 秒です。	21 sec	0 ~ 255 秒の範囲で指定できます。デフォルト設定は21 秒です。
5	Line Monitor ラインモニター音	接続が行われるまで内部スピーカーからの音声で送信状況を監視するラインモニターの音量を設定することができます。	Middle	オフ: ラインモニターの音量をオフにします。 小: ラインモニターの音量を設定します。 *中: ラインモニターの音量を設定します。 大: ラインモニターの音量を設定します。
6	Ring Tone Volume 電話呼出音	受信モードが電話/ファクス切替に設定されているときに内部スピーカーから電話着信を知らせる呼び出し音の音量を設定することができます。	Max	オフ: 呼び出し音の音量をオフにします 小: 呼び出し音の音量を設定します。 中: 呼び出し音の音量を設定します。 *大: 呼び出し音の音量を設定します。
7	Line Type 回線種別	回線種別を設定します。	PSTN	*公衆回線: 回線種別を公衆回線に設定します。 内線: 回線種別を内線に設定します。
8	Dialing Type ダイヤル種別	発信方法を設定します。	Tone	*プッシュ: 発信方法をプッシュに設定します。 ダイヤル(10PPS): 発信方法をダイヤルポーズ(1 秒当たり10 パルス)に設定します。 ダイヤル(20PPS): 発信方法をダイヤルポーズ(1 秒当たり20 パルス)に設定します。
9	Interval Timer 再送信間隔	送信試行の間隔を3 ~ 255 秒の範囲で指定します。デフォルト設定は8 秒です。	8 sec	3 ~ 255 秒の範囲で指定します。デフォルト設定は8 秒です。
10	Number of Redial リダイヤル回数	送信先ファクス番号が話し中の場合のリダイヤル試行回数を0 ~ 9 の範囲で指定します。「0」を入力すると、リダイヤルは行われません。デフォルト設定は「3」です。	3	0 ~ 9 の範囲で指定します。デフォルト設定は「3」です。
11	Redial Delay リダイヤル間隔	リダイヤル試行の間隔を1 ~ 15 分の範囲で指定します。デフォルト設定は1 分です。	1 min	1 ~ 15 分の範囲で指定します。デフォルト設定は1 分です。
12	Junk Fax Filter 受信フィルター	宛先表に登録されているファクス番号からのファクスのみを受信してその他の番号からのファクスを拒否します。	off	*オフ: 不明な番号からのファクスを拒否しません。 オン: 不明な番号からのファクスを拒否します。
13	Remote Receive リモート受信	受信器を取ってから外付け電話機でリモート受信コードを押しファクスを受信することができます。	off	*オフ: 外付け電話機でリモート受信コードを押しファクスを受信しません。 オン: 外付け電話機でリモート受信コードを押しファクスを受信します。
14	Remote Receive Tone リモート受信トーン	リモート受信を開始するための2 桁のリモート受信コードを指定します。	00	未設定
15	Send Header 発信元記録	ファクスのヘッダーに発信元情報を印刷します。	on	オフ: ファクスのヘッダーに発信元情報を印刷しません。 *オン: ファクスのヘッダーに発信元情報を印刷します。
16	Company Name 発信元名	ファクスのヘッダーに印刷される発信元名を設定します。30 文字までの半角英数字が使用できます。		未設定
17	Your Fax Number 発信元ファクス番号	ファクスのヘッダーに印刷されるプリンターのファクス番号を設定します。		未設定
18	Fax Cover Page 送信シート	ファクスにカバーページを添付するかどうかを設定します。	off	*オフ: ファクスにカバーページを添付しません。 オン: ファクスにカバーページを添付します。
19	Prefix Dial プレフィックス利用	局番ダイヤル番号を設定するかどうかを選択します。	off	*オフ: 局番ダイヤル番号を設定しません。 オン: 局番ダイヤル番号を設定します。
20	Prefix Dial Num プレフィックス番号	最長5 桁の局番ダイヤル番号を設定します。すべての自動ダイヤル番号の前にこの番号がダイヤルされます。構内自動交換機(PABX)にアクセスする場合に便利です。		未設定
21	Discard Size 用紙節約	ページ全体が出力用紙におさまらない場合にページ下部のテキストまたは画像を切り捨てるかどうかを設定する。	Auto Reduction	オフ: ページ下部の余剰部分を切り捨てずに印刷します。 オン: ページ下部の余剰部分を切り捨てます。 *自動縮小する: 出力用紙におさまらうページを自動縮小します。
22	ECM ECM	エラー補正モード(ECM)を有効化するかどうかを設定します。ECMを使用するには、必ず受信側の機械もECMに対応している必要があります。	off	*オフ: ECMを無効化します。 オン: ECMを有効化します。
23	Extel Hook Thresh フック検出レベル調整	外付け電話機のフック検出レベルを選択します。	Normal	低: 外付け電話機のフック検出レベルを低にします。 *中: 外付け電話機のフック検出レベルを中にします。 高: 外付け電話機のフック検出レベルを高にします。
24	Modem Speed モデムスピード	ファクス送信または受信エラーが発生した場合にファクスモデム速度を指定します。	33.6 Kbps	2.4 Kbps 4.8 Kbps 9.6 Kbps 14.4 Kbps *33.6 Kbps
25	Fax Activity 通信管理レポート	ファクス送受信50 件ごとに通信管理レポートを自動で印刷するかどうかを設定します。	Auto Print	*自動プリント: ファクス送受信50 件ごとに通信管理レポートを自動で印刷します。 プリントしない: 通信管理レポートを自動で印刷しません。
26	Fax Transmit 送信レポート	ファクス送信ごと、またはエラー発生時に送信レポートを印刷するかどうかを設定します。	Print On Error	常にプリント: ファクス送信後に毎回送信レポートを印刷します。 *エラー時にプリント: エラー発生時にのみ送信レポートを印刷します。 プリントしない: ファクス送信後に送信レポートを印刷しません。
27	Fax Broadcast ファクス同報レポート	複数の宛先へのファクス送信ごと、またはエラー発生時にファクス同報レポートを印刷するかどうかを設定します。	Print Always	*常にプリント: ファクス送信後に毎回ファクス同報レポートを印刷します。 エラー時にプリント: エラー発生時にのみファクス同報レポートを印刷します。 プリントしない: 複数の宛先へのファクス送信後にファクス同報レポートを印刷しません。